



LIBRARY

いわき総合高校図書委員会 平成30年12月号



今月のオススメ📖



《 高校生が感動した確率・統計の授業 》 著者：山本 俊郎

第1章では、確率という概念ができた背景や、基本的な確率の考え方を紹介しています。第2・3章は、いろいろな場合の数・確率を求める。第4章は、統計について書かれています。

確率は数学Aで、統計は数学IとBで学ぶ内容です。基本問題から応用問題まで、順を追って丁寧に説明されています。確率は、得意な人と不得意な人の差が激しい分野です。確率の考え方がよく分からないまま終わってしまった2・3年生や、1年生には特におすすめです。統計は、大人になっても使う機会の多い分野ですが、学校の授業ではあまり詳しく学んでいないと思います。意外に奥が深く、楽しい分野です。この本の内容は、主に高校生向きですが、大人でも十分楽しめると思います。 (RS)



Merry Christmas!

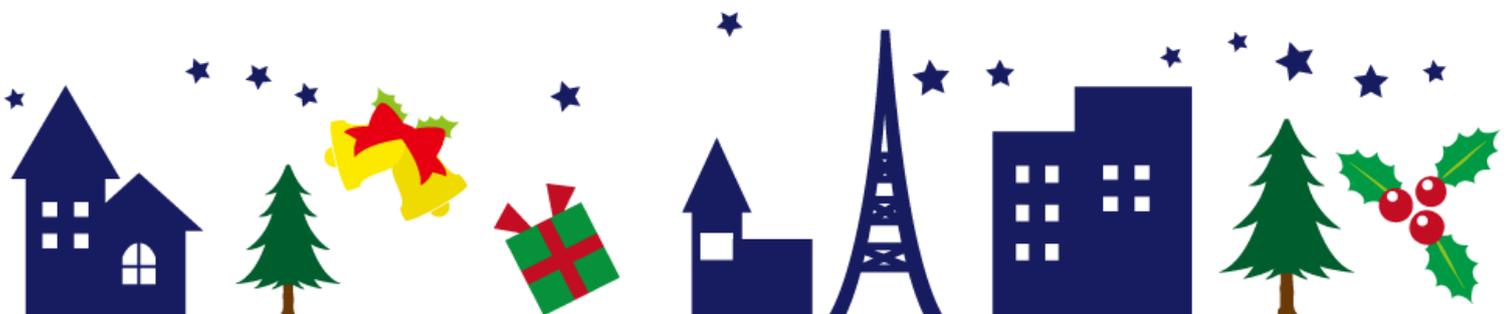
もうすぐクリスマスです。学校図書館にもたくさんのクリスマス本が揃っています。クリスマスの定番『クリスマス・キャロル』、『賢者の贈り物』、他にもかわいい絵と楽しいお話の絵本や『クリスマスソング』等々……。

クリスマスの名作には、舞台化映画化されたものも多く、知ってるけどまだ読んだことがない、といういわゆる“未読の名作”が多いと思います。今年のクリスマスは、ぜひクリスマスの本を読んで、どっぴりとクリスマス気分にあかせてみませんか？

冬休み期間中、本の貸出し数は無制限です！

* 返却は始業日1月15日(火)

みんな図書館へ借りに来てね♪



話題の本😊

大宅壮一ノンフィクション賞・講談社ノンフィクション ダブル受賞作品！

≪ **こんな夜更けにバナナかよ** ≫ 著者：^{わたなべ かずふみ}渡辺 一史 **映画化12月28日(金)ロードショー**

『こんな夜更けにバナナかよ』本のタイトルを見ると、ふざけた内容ではないか？ と誤解をされそうですが、「筋ジストロフィー・鹿野靖明とボランティアたち」という副題が付いています。筋ジストロフィーという難病を抱え、自分では寝返りもできない、24時間介護が必要な鹿野靖明さんと、彼を支える学生や主婦らボランティアの日常を描いた作品です。

タイトルの『こんな夜更けにバナナかよ』は、夜中に鹿野さんが「バナナを食べたい！」と言い出しときのボランティアのつぶやきです。鹿野さんは重度の不眠症でした。不眠の原因は、“死への恐怖”だったようです。寝てしまったら、目覚めることなくそのまま逝ってしまうのではないか・・・という思いが強かったようです。ボランティアの方にしてみれば仮眠を取っているときに起こされ、イラッとしたのでしょね。只、この一件には続きがあります。それは、ぜひ読んで確かめてください。

福祉教育の現場で、「ノーマライゼーション」という言葉が使われるようになり、すでに数十年が経ちます。しかし、昔も今も障がい者や高齢者の置かれている環境はあまり変わっていないように感じます。鹿野さんは23歳（昭和57年）のとき、障がい者施設を飛び出して自立生活を開始します。まさに「ノーマライゼーション」の理念の通り、「どんなに重い障害があっても地域で普通に生活したい」という意志を生涯貫き通した人でした。

帯には「自分のことを自分でできない生き方には尊厳がないのだろうか？福祉・介護の現場で読みつがれる究極のノンフィクション」とあります。将来、教育や福祉関係の仕事に就きたいと思っている人、必読ですよ！



2018年・第16回 開高 健 ノンフィクション賞受賞作品！

≪ **空をゆく巨人** ≫ 著者：^{かわうち ありお}川内 有緒

『空をゆく巨人』の主人公は、いわき市の会社経営者、志賀忠重さんと現代美術の世界では知らない人がいないという蔡國強（ツァイ・グオチャン）さんの2人。本書は、彼ら2人の友情と交流を描いたノンフィクションです。

東京生まれの川内さんがどうして“いわき”を描くことになったのか？ 疑問でしたが、きっかけは母親の故郷にある「いわき回廊美術館」だったそうです。「いわき回廊美術館」は、2012年高松宮殿下記念世界文化賞の美術部門を受賞した中国人アーティスト蔡國強さんのスタジオと「いわき万本桜プロジェクト」事務局が計画し、2013年4月28日に開館しました。その「いわき万本桜プロジェクト」の代表が志賀忠重さんです。調べてみると、美術館とはいえ、山の中に造られた野外施設で、入場無料営業時間は「夜明けから日没まで」とあり、好奇心をかき立てられたそうです。設立の中心となった志賀さんに会いに行き、取材を始めます。しかし、取材を始めてから描くと決めるまで1年ぐらいかかったそうです。理由は、「突拍子もないエピソードが多すぎて・・・。」だそうです。

「いわき回廊美術館」は平中神谷にあります。“ハイジになれるツリーブランコ”や“ツリーハウス”もあります。年中無休です。興味のある人は、この冬休み、訪れてみませんか♪ 注：ツリーハウスは会員制

